

# ピース・ウイング長崎 会報

# へんりゃ

# 154号

公益財団法人 長崎平和推進協会

<http://www.peace-wing-n.or.jp>

- 理事長 就任あいさつ 定時評議員会・臨時理事会を開催
- アジア青年平和交流事業 自分たちが考える 国際・平和交流プログラム 企画募集!
- 被爆72年 平和関連行事の紹介
- 平成28年度 長崎平和推進協会事業報告
- よみがえる千羽鶴 ■ 原爆死没者名簿風通し ■ 寄付の紹介 ■ 会員の広場
- TOPICS! (市政功労表彰 ほか)



被爆体験を語り継ぐ永遠の会による朗読会「9日を忘れない」の様子（長崎原爆資料館いこいの広場）

# 定時評議員会・臨時理事会を開催

5月30日、長崎原爆資料館平和学習室において定時評議員会及び臨時理事会を開催いたしました。

定時評議員会では、平成28年度の協会決算が承認され、任期終了に伴う理事及び監事（全員）、辞任に伴う評議員（6人）が選任されました。

平成29年5月30日以降の評議員、理事・監事の方々は次のとおりです。

- |                            |                        |                       |                         |                        |                        |                        |                       |                         |                 |                  |               |                       |                       |                        |                        |                       |                         |                         |                     |                    |                   |                |              |
|----------------------------|------------------------|-----------------------|-------------------------|------------------------|------------------------|------------------------|-----------------------|-------------------------|-----------------|------------------|---------------|-----------------------|-----------------------|------------------------|------------------------|-----------------------|-------------------------|-------------------------|---------------------|--------------------|-------------------|----------------|--------------|
| <p>渡部明<br/>（太字は新しい評議員）</p> | <p>向山勤、山口八重子、山本正興、</p> | <p>増沢一彦、松尾恵子、宮下正己</p> | <p>平山サナエ、船本貴之、真島和博、</p> | <p>中川正仁、林田克己、平川茂子、</p> | <p>芝野由和、進藤卓也、大安哲也、</p> | <p>熊江雅子、桑原伸良、柴田幸穂、</p> | <p>内田伯、金富竹志、河野武士、</p> | <p>尼崎正明、池田昌平、井出こずえ、</p> | <p>【評議員25人】</p> | <p>酒井賢一、佐藤博文</p> | <p>【監事2人】</p> | <p>三根眞理子、森永玲、吉田睦子</p> | <p>深堀好敏、本田貞勝、本田魂、</p> | <p>中島正徳、中村明俊、中山明子、</p> | <p>谷口稜暉、津田桂子、中嶋照次、</p> | <p>北川淳、塩田淑文、下窄英知、</p> | <p>川口由布子、川副忠子、川端啓裕、</p> | <p>池田道明、井原東洋一、大倉信弘、</p> | <p>（副理事長） 升本由美子</p> | <p>（副理事長） 船山忠弘</p> | <p>（理事長） 横瀬昭幸</p> | <p>【理事24人】</p> | <p>（敬称略）</p> |
|----------------------------|------------------------|-----------------------|-------------------------|------------------------|------------------------|------------------------|-----------------------|-------------------------|-----------------|------------------|---------------|-----------------------|-----------------------|------------------------|------------------------|-----------------------|-------------------------|-------------------------|---------------------|--------------------|-------------------|----------------|--------------|

# 理事長 就任あいさつ



横瀬 昭幸（よこせ てるゆき）

このたび、理事の皆さま方のご推薦により、あらためて理事長を務めさせていただくこととなりました横瀬でございます。

私は、昭和58年2月の協会設立当初から役員となり、この間、副理事長を6年、理事長を14年間、務めてまいりましたが、今回の役員改選により、気持ちも新たになるとともに、改めて責任の重さを感じているところでございます。

長崎平和推進協会は、公益財団法人として高い公益性とともに、大きな社会的責任も担っており、協会の各事業を円滑に運営できますもの、つといたします。

最後に、協会の運営に関して、皆様のご支援とご協力を切にお願いいたしまして、就任のあいさつとして申し上げます。

廃絶と世界恒久平和の実現」という大きな目標をかかげ、被爆体験講話者や平和案内人の派遣を始めたとする平和推進事業を、市民の皆様と力を合わせて実施してまいりたいと考えておりますので、よろしくお願いいたします。

よこせ てるゆき  
横瀬 昭幸

- ・日本体育協会公認スポーツドクター
- ・長崎県医師会スポーツ医部会副会長
- ・特定非営利活動法人長崎国際文化協会理事 ほか

## アジア青年 平和交流事業

## 自分たちが考える 国際・平和交流プログラム 企画募集！

当協会では、世界恒久平和の実現には長崎の若者と近隣諸国の若者との交流や相互理解を深めることが極めて重要だと考え、アジア青年交流事業を続けてきました。今年も、「自分たちが考える国際・平和交流プログラム」をテーマに若者の自由な企画を募集します。

また、応募された企画を発表していただき、協会からの委託事業として認定するための発表・審査会を開催します。長崎の若者の企画力をぜひご覧ください。

- ◆募集期間 6月19日（月）～8月31日（木）
- ◆募集対象 長崎県内の高校、大学、大学院等のグループ
- ◆募集テーマ 自分たちが考える国際・平和交流プログラム
- ◆発表・審査会 9月10日（日）13：30～  
追悼平和祈念館交流ラウンジ

実際に取り組んだ企画の成果報告会は、来年3月に開催予定です。

### アジア青年交流事業とは？

当協会設立20周年記念事業として平成15年にスタート。当初は長崎と韓国、マレーシアの青年との相互訪問による交流を図っていましたが、平成23年からは若者自身が企画するプログラムを応援する事業となりました。



昨年の様子

問い合わせ：長崎平和推進協会 ☎095-844-9922

## 平和関連行事の紹介

被爆  
72年

72年前の8月9日、長崎では原子爆弾により多くの方が亡くなりました。この夏に行われる当協会が関係する平和関連行事をご紹介します。ぜひ参加いただき、原爆の恐ろしさ、平和の尊さを改めて考えてみてください。

### 7/29(土) 長崎平和音楽祭vol.32

時間 14時～16時  
場所 長崎市平和会館ホール  
主催 長崎平和音楽祭実行委員会  
共催 長崎平和推進協会  
入場料 一般1,500円 親子券2,000円 小中高生800円

あの夏を体験した子どもたちの声をまとめた合唱構成「あの夏をわすれないで」や、梅原司平さんらによるステージをお届けします。

### 8/7(月)～9(水)

#### 平和案内人による 原爆資料館・追悼平和祈念館ガイド



時間 9時～20時  
受付 原爆資料館  
正面入り口  
主催 長崎平和推進協会  
ガイド料 無料

ボランティアガイド「平和案内人」が原爆資料館や追悼平和祈念館を分かりやすく案内します。この期間のみ、活動時間を延長し、人数も増員してご案内します。

問い合わせ：長崎平和推進協会 ☎ 095-844-9922

### 8/2(水)～7(月)

#### 山端庸介生誕100年記念写真展 「昭和20年8月10日・長崎」

時間 10時30分～18時  
場所 長崎市立図書館  
多目的ホール  
主催 長崎原爆資料館・  
長崎市立図書館  
協力 長崎平和推進協会  
写真資料調査部会  
入場料 無料



原爆投下翌日に長崎市内へ入り、被害の状況を撮影した山端庸介氏の写真を展示します。

### 8/8(火) 平和の灯 (ともしび)

時間 18時45分～20時30分  
(雨天の場合は延期)  
場所 平和公園内 平和の泉  
主催 平和の灯実行委員会

平和の願いを込めてメッセージや絵を描いた約5千本の手作りキャンドルを点灯します。コンサートやブルーーンリリースも行います。



### 8/8(火)～9(水)

#### 被爆体験を語り継ぐ 永遠の会 追悼空間内での常駐朗読



時間 8時30分～19時30分  
場所 追悼平和祈念館追悼空間  
ご希望に応じて5分ほど追悼平和祈念館所蔵の被爆体験記等の朗読を行います。この2日間に限り、追悼空間での開催です。

問い合わせ：追悼平和祈念館 ☎ 095-814-0055

### 8/8(火)～9(水)

#### 被爆体験を語り継ぐ 永遠の会 朗読会「9日を忘れない」



時間  
8日：11時2分～11時30分  
9日：13時30分～14時  
場所 原爆資料館  
いこいの広場

被爆体験記を中心に30分間朗読を行います。

問い合わせ：追悼平和祈念館 ☎ 095-814-0055

### 8/7(月)～9(水) 原爆資料館・追悼平和祈念館 開館時間延長

開館時間を20時まで延長します(通常、8月は18時30分まで)。追悼平和祈念館にある約7万個の追悼の明かりがともる地上部の水盤も20時まで開放していますので、ぜひお立ち寄りください。





Peace Wing  
Nagasaki

事業報告  
長崎平和推進協会

核兵器廃絶と世界恒久平和の実現を目指し、皆さまのご協力をいただきながら、様々な事業に取り組みました。

I 平和推進事業

29,475,675 円

啓発  
事業  
1,398,531 円



被爆体験講話者の派遣

被爆の実相を伝えるため、修学旅行生等に被爆体験講話者を派遣した。

【派遣実績】1,227 件 (151,591 人)  
小学校 549 件 中学校 350 件  
高校 216 件 一般 112 件

被爆体験講話者の県外派遣

原爆について知る機会の少ない県外の方々に被爆体験講話を聞いてもらうため、講話者を派遣。また、長崎県主催の派遣事業にも協力した。

【派遣実績】秋田県、千葉県 (2 市)、神奈川県、新潟県、大阪府、福岡県、宮崎県 (計 8 件)  
県内 9 自治体、県外 6 大学

原爆被災写真パネル・DVD の貸出

修学旅行等の事前学習や写真展等の開催に役立てってもらうため、写真パネル・DVD の貸し出しを行った。

【貸出実績】写真パネル：19 件  
DVD (ビデオ)：123 本

国連軍縮週間行事「市民のつどい」



国連憲章が発効した 10 月 24 日から 1 週間の「国連軍縮週間」に合わせ、平和意識の高揚に寄与するために開催した。天候にも恵まれ、子どもから年配の方までたくさんの方が訪れた。

戦時食・エコ風船・折り鶴コーナー、ミニコンサート、原爆被災写真展、ポップコーン・綿菓子コーナーなど  
開催日：10月29日  
場所：原爆資料館階段下広場

宮川泰夫氏講演会の開催

毎年、会員及び市民に世界恒久平和への諸問題について認識を深めてもらうため、講演会を実施している。今年度は宮川泰夫氏より『であい ふれ あい ひびきあい～「のど自慢」12年の旅から～』と題した講演をいただいた。

開催日：2月19日 場所：平和会館ホール  
入場者：約250人



人件費  
17,690,360 円  
その他経費  
3,051,585 円

203,122,258 円

IV

国立長崎原爆死没者追悼平和祈念館運営事業

(国から受託)  
「原子爆弾被爆者に対する援護に関する法律」に基づき、平成 15 年に開館した追悼平和祈念館の管理・運営や、原爆死没者への追悼と平和祈念に関する様々な事業を実施した。



遺影の登録、証言等の収集・映像制作、海外原爆展、被爆体験朗読ボランティア、ピースネット、平和ボランティア育成外国語講座、長崎国際平和映画フォーラムの実施 など

5,151,872 円

III

長崎原爆資料館図書資料収集整理事業

(長崎市から受託)  
原爆資料館の図書室において、原爆被災の実相や平和推進に関する様々な書籍の購入や資料の収集、整理等を通じて、協会の目的である平和推進に取り組んだ。

16,765,794 円

II

長崎原爆資料館運営事業

(長崎市から受託)  
原爆資料館展示室の観覧料の収納や、正面玄関での総合案内をはじめ、展示物の案内、平和公園周辺を含めた市内の観光施設のルート案内など原爆資料館の運営の一翼を担うことにより、協会の目的である平和推進に取り組んだ。



育成  
事業  
5,772,169円

平和案内人派遣

修学旅行生や観光客を対象に、原爆資料館や追悼平和祈念館、被爆遺構等を案内する平和案内人の育成・派遣に取り組んだ。第6期生までの175人が登録・活動した。

【利用者数】

- 原爆資料館常駐ガイド 9,826人
- 原爆資料館予約ガイド 2,548人
- 碑めぐりガイド 11,424人

部会活動

平和意識の啓発・高揚を図るために、協会会員で組織する4部会が自主的な活動を行った。



① 継承部会



② 写真資料調査部会



③ 国際交流部会



④ 音楽部会

アジア青年平和交流事業

県内の高校・大学生が提案した平和に関する企画を、若者自身の手で実施した。



- 取り組んだ2チーム
- ◆長崎県立大学金村研究室「金村先生と愉快的な学生たち」
- ◆活水高等学校平和学習部「ふりそでプロジェクト」

平和活動支援、秋月グラント



協会の活動趣旨と合致するシンポジウム、音楽会、外国人弁論大会などの活動に対して共催・後援及び助成を行った。

発刊  
事業  
1,474,266円



会報「へいわ」（年4回）、協会の事業概要をまとめた「平和のあゆみ」（年1回）、情報BOX（毎月）を発行。また、会員勧誘リーフレットを作製した。

調査  
研究  
88,764円

広島市の原爆平和関連施設に職員を派遣し、情報収集や関係機関との交流・意見交換を行った。

2,231,005円

VI その他管理運営に係る費用

法人の事業を管理するための委員会、理事会、評議員会等を開催する費用、法人を的確に運営するための社会保険労務士、税理士等への委託費等に支出した。

【主な販売品】

- 書籍（売上：9,279,698円）
- 「長崎原爆資料館（児童図書）」「原爆被爆記録写真集」「ながさき原爆の記録」等
- 物品（売上：12,469,657円）
- Tシャツ、折り鶴ストラップ、千羽鶴再生紙商品、ピンバッジ、ミニタオル等



児童図書



千羽鶴再生紙商品

19,963,251円

V 収益事業

原爆・平和に関する図書や平和意識啓発のためのグッズ等を原爆資料館のミュージアムショップで販売した。平成28年度から店舗でのクレジットカード決済を導入し、特に海外からのお客様の利便性を図った。また、11月からは長崎に届けられた折り鶴の再生紙から作られたグッズの販売や、ミュージアムショップで販売している商品を長崎市ふるさと納税の謝礼品として登録するなど、新たな取り組みも始めた。



# よみがえる千羽鶴

追悼平和祈念館には、原爆で亡くなった方々を追悼し、永遠の平和を願う追悼空間があります。そこに奉安されている原爆死没者名簿の前では、修学旅行生を中心とした多くの方が祈りと共に千羽鶴を捧げています。

折り鶴に込められた「平和の思い」をつなげようと、千羽鶴を再生し、商品化する取り組みが平成27年1月から始まりました。



1 追悼空間で黙祷する子どもたち



2 解体・仕分作業 (追悼平和祈念館)

千羽鶴を再生紙にするにはいくつかの工程が必要です。まずは糸でつながっている千羽鶴を1つひとつの折り鶴に解体し、糸やビーズ等を取り除く作業。その後、濃い色や再生紙にできない材質の折り鶴の仕分け作業が必要になってきます。

この作業には、多くのボランティアの方のご協力をいただき、現在は、毎月9日にお手玉の会の皆さん、長崎原子爆弾被爆者対策協議会の皆さんが追悼平和祈念館に集まり、「少しでも役に立てば」と解体・仕分け作業を手伝ってくれています。また、生活介護事業所「あおぞら」の子どもたちも解体作業を継続的に手伝ってくれています。



3 手作業で丁寧に商品を作成 (すまいる☆スタジオ)

仕分け作業が終わった折り鶴は、もう1つの被爆地である広島市で千羽鶴の再生に取り組む「千羽鶴未来プロジェクト」へ送られ、再生紙に加工されます。その後、障害者の自立支援を行っている多機能作業所「すまいる☆スタジオ」の皆さんが手作業で1つひとつ丁寧に商品を作り上げます。

たくさんの方の力が合わさって、長崎へ届けられた千羽鶴が生まれ変わりました。追悼平和祈念館では、しおりとマグネットを作成し海外原爆展で配布しました。当協会では、原爆資料館の書籍販売コーナーでマグネット、A6リングノート、ハガキの3種類を販売しており、今後も商品を増やしていく予定です。また、インターネットでの販売も行っています。




【問い合わせ】  
書籍販売コーナー ☎ 095-842-0580  
<https://www.peace-wing-n.or.jp/shop/>

毎月9日に千羽鶴の解体や色の仕分け作業をボランティアで手伝ってくれている皆さんに聞きました！

「自分たちにも何かできることがあったら」と始めました。折ってくれた方の気持ちを思いながら、楽しく作業をしています。心が込められた折り鶴を見て、他の物になって残ることができて本当によかったと思います。

毎月9日になると、「行かないや！」と元気であることができます。これからも続けていきたいと思っています。



## 原爆死没者名簿 風通し



5月25日、追悼平和祈念館交流ラウンジにおいて、原爆死没者名簿の風通しが行われました。

長崎市職員が名簿を一冊一冊丁寧に並べた後、11時2分に黙祷を捧げ、名簿を一枚ずつめくって外気にあてました。今年は修学旅行生が黙祷する場面も見られました。

風通しを終えた名簿175冊(172,269人分)は、追悼空間の名簿棚に奉安されます。8月9日の平和祈念式典では、奉安箱に納められます。

吉永小百合さん  
の朗読CD「第二楽章  
長崎から」は、原爆資料館図書販売コーナーで販売しています。



3,024円(税込)

このほど、昨年12月に大阪フェスティバルホールで開催された「吉永小百合×坂本龍一チャリティーコンサート『平和のために』詩と音楽と花と』より、30万円の寄付が寄せられました。このコンサートは「核なき世界」を願って行われ、広島・長崎・福島に入場料の一部を寄付することも目的とされていました。

当協会では、平成11年に「第二楽章 長崎から」のCDの発売に合わせて開催した「吉永小百合原爆詩朗読会」以来、吉永さんご本人や関連団体から、たびたびご厚志をいただいております。



朝日新聞社提供

寄付をいただきました

朗読ボランティア「永遠の会」が毎月9日に行っている朗読会「9日を忘れない」では、5月に追悼の思いを込めて林京子さんの作品を朗読しました。



林京子さんの作品を朗読している様子

また、長崎の被爆者であり、「祭りの場」や「ギヤマンビードロ」などの作品で原爆を描いた芥川賞作家の林京子さん(2月19日逝去)のご遺族から、20万円の寄付をいただきました。林さんには、協会設立当初から会員として当協会を支えていただきました。

吉永さん、坂本さん、林さんのご厚志に対して、深く感謝を申し上げます。

No. 1



### お便りをお寄せください!

平和推進協会では、会員の皆様よりお便りを募集します。会報をご覧になってのご意見、ご感想、お便りなど、会員の皆様の声をお寄せください。投稿いただいた声は、広報委員会を経て、「会員の広場」で会報「へいわ」に掲載させていただきます。投稿は300字以内でお願いします。また、匿名の投稿はご遠慮ください。

E-mail アドレス: [info@peace-wing-n.or.jp](mailto:info@peace-wing-n.or.jp)

〒852-8117 長崎市平野町 7-8

(公財) 長崎平和推進協会「会員の広場」係



Peace Wing Nagasaki

### 会員の広場

会報「へいわ」興味深く拝見しています。毎回、被爆継承のための様々な企画に関心を持って目を通して頂いています。

昨年夏、私は87歳になる伯母と「原爆写真展」に行きました。私も伯母も被爆者です。写真は体験者の忘れていた記憶を取り戻す働きをするのですね。私は母に背負われて避難した道筋が少し分かりました。当時1歳の私には被爆の記憶はありません。伯母の記憶を手がかりに私の被爆後の行動を確かめたいと思っています。

川副忠子

## 船山忠弘氏・山脇佳朗氏 平成 29 年度市政功労表彰受賞



船山忠弘氏



山脇佳朗氏

当協会の副理事長である船山忠弘氏、継承部会員として被爆体験講話を続けている山脇佳朗氏が、平和分野で平成 29 年度市政功労表彰を受賞されました。市政功労表彰は、平和・社会福祉や保健環境などの分野で 20 年以上尽力した個人・団体を長崎市が顕彰するもので、今年度は、受賞者を代表して船山氏が謝辞を述べました。

今回の受彰を心からお喜び申しあげますと共に、船山氏、山脇氏の今後末永いご活躍を祈念いたします。

## 原爆死没者の遺影・氏名登録及び体験記募集

追悼平和祈念館では、原爆で亡くなった方のご遺影やお名前の登録（原則遺族の方から）を募集しております。お寄せいただいたご遺影やお名前は、長崎・広島の両祈念館で公開いたします。また、被爆の実相を後世に伝えるために、被爆体験記も募集しております。皆さまのご協力をお願いいたします。

【問い合わせ】追悼平和祈念館 ☎ 095-814-0055 <http://www.peace-nagasaki.go.jp/>

## 今年も「被爆者健康講話」が始まりました

長崎大学原爆後障害医療研究所と連携して、被爆者の方の健康維持に役立つ健康講話を 6 月から来年 3 月まで毎月 1 回（第 3 木曜日を原則として全 10 回）、長崎会場と五島会場で開催します。

第 1 回は 6 月 15 日に、長崎大学原爆後障害医療研究所の高村昇教授に「解ければあなたも健康になれる！生活習慣病クイズ」をテーマに講話いただきました。

被爆者の方だけでなく、一般の方も参加いただけます。皆さまのご参加をお待ちしています。

会場：追悼平和祈念館地下 2 階交流ラウンジ、福江総合福祉保健センター 2 階研修室

【問い合わせ】追悼平和祈念館 ☎ 095-814-0055 <http://www.peace-nagasaki.go.jp/>

## 世界の核弾頭の数

	ロシア	米 国	フランス	中 国	英 国	イスラエル	パキスタン	インド	北朝鮮	合計
2016年 6月1日	~7,300	~7,000	300	260	215	80	100~130	100~120	<10	~15,350
2017年 6月1日	~7,000	~6,800	300	270	215	80	~140	100~120	<20	~14,900

長崎大学核兵器廃絶研究センター(RECNA)提供 <http://www.recna.nagasaki-u.ac.jp/>

## 会員数報告

- ◎維持会員 1109人
- ◎賛助会員 146人
- ◎学生会員 11人

（平成 29 年 6 月 29 日現在）

賛助会員（団体・法人）の一覧は協会ホームページに掲載しています。ご支援・ご協力誠にありがとうございます。

## 寄付者紹介

ありがとうございます

- ◎吉永小百合×坂本龍一（敬称略）  
チャリティコンサート 三十万円
- ◎林京子ご遺族 二十万円
- ◎早崎 猪之助 一万円
- ◎山中 弘幸 一万円
- ◎高橋 晃子 五千円
- ◎匿名十人 十四万円

## 会費納入のお願い

当協会の活動は皆さまの会費に支えられています。今年度まだ会費を納めていただけていない方は、何とぞ趣旨をご理解いただき、先にお送りしている払込票により最寄りの郵便局で納入くださいますようお願いいたします。お支払いいただいた会費は、源泉所得税の税額控除の対象になります。詳しくは当協会ホームページをご覧ください。事務局までご連絡ください。

